

第4回
JA山口県

農業 川柳

コンテスト

結果発表

佳作(15句)

最優秀賞

米不足あらためて知るありがたさ

柳号…つゆまるさん(山陽小野田市)

評

米不足になり、改めて主食である米が当たり前のようにあること
有難さを、多くの日本人が知った。タイムリーな一句である。

優秀賞

ばあちゃんの寿命を延ばす野良仕事

柳号…宮本富久江さん(山口市)

評

高齢の身に農作業は辛いはずだが、変わりなく体を動かすことがいい
運動になっているようだ。きっと寿命も延びることだろう。

優秀賞

背伸びしてはぜ掛けの子らたくましい

柳号…木原陽一郎さん(下松市)

評

刈り取った稲を乾燥させるために、子らが背伸びしてはぜ棒に掛けて
いる。その姿はたくましくいずれ日本の農を支えるだろう。

手をかければ 応えてくれる 野菜達

柳号…F・Nさん(下松市)

「生まれたよ」に爺の田植機 風を切る

柳号…山根十糸子さん(山口市)

猫の手も 借りたい頃を 懐かしむ

柳号…光永倫紀さん(山口市)

作り手の 想いあったか 鍋囲む

柳号…レイレイさん(下関市)

手をかけた 分だけ旨し 我が野菜

柳号…ニコニコさん(宇部市)

新米で 作るおにぎり ご馳走だ

柳号…姉妹のママさん(下関市)

農閑期 母に癒しの 湯の香り

柳号…睦子さん(光市)

食卓の 主役はいつも 規格外

柳号…ジュピターさん(防府市)

無農薬 野菜に填まり 土づくり

柳号…みどりさん(山口市)

新米が ズツシリ祖父の 自信作

柳号…兼村美津子さん(山口市)

野菜畑 切り絵のうまい 虫がいる

柳号…光くん(山口市)

いただきます 命とおもいが 繋がるよ

柳号…ハるピロコウの母(周南市)

何よりも 勝るくすりは 畑から

柳号…おにぎりさん(宇部市)

ふるさとの 思い出の味 よもぎ餅

柳号…トンペーさん(山口市)

美味しいね 県産と知り スマイルに

柳号…6人のばあばさん(防府市)

審査員
安藤 紀楽 先生
(全日本川柳協会理事)

東京都在住。
現在、JAグループのファミリー
マガジン『家の光』川柳欄およ
び川柳道場の選者。

投句数173句、その中から18句の入選とかなりの厳選でした。その上作品の粒が揃って
いましたので、入選句を絞るのに苦労しました。最優秀句にはタイムリーな新鮮な句を選び
ました。優秀句には高齢者と子どもたちの姿を詠んだ句を選びましたが、農作物を愛する
思いが全体的に流れていて、心温まる思いがしました。

全体を
通しての
講評